

普賢寺裏古墳(高崎市)

ここは平治山普賢寺/正面本堂の裏が綿貫古墳群に属する普賢寺裏古墳/南側から見たところ



5世紀前半の築造とされる二段築成の前方後円墳/綿貫古墳群の4基の前方後円墳の中で最初に築造されたという



これが本堂



本堂左手を見たところ/この木々の部分が普賢寺裏古墳の前方部



前方部の辺りから本堂真裏の後円部方向を見たところ/この前方斜め左手の辺りが「くびれ部」



本堂真裏から前方部方向を見たところ



これは西側から前方部を見たところ



前方部裾を南側から北側へ見たところ



反対に前方部裾を北側から南側へ見たところ



さて、「くびれ部」の辺りから本堂裏を後円部方向へ行ってみよう



ここが後円部の先端付近



これは東側から後円部を見たところ



これは北側で前方部の辺りから後円部方向を見たところ/周堀が巡っていたというが



さて、境内にはさまざまな石造物があった





こんなものも





ところで境内にはこんな堀跡のようなところもあった



こんな感じ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/takasaki_hugenzi2/

<http://blogs.yahoo.co.jp/haniwamyouou/30701268.html>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshi-cp/watanuki.htm>

<http://tigerdream-no.blog.jp/archives/8712847.html>

<http://kofunoheya.blog.fc2.com/blog-entry-2401.html>

